

令和5年度第1回八幡平市まち・ひと・しごと創生有識者会議

〔 日時：令和5年8月2日（水）13：30～
場所：八幡平市役所 3階大会議室 〕

【 次 第 】（進行：企画財政課長）

1 開 会

2 委嘱状交付

3 挨拶 八幡平市長 佐々木 孝弘

4 議 事

（進行：市長）

(1) 会長・副会長の互選について

（以下の進行：会長）

(2) 第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略令和4年度指標評価・分析について

資料1～4

5 その他

(1) デジタル田園都市国家構想総合戦略を勘案した地方版総合戦略の改訂について

6 閉 会

○ 八幡平市まち・ひと・しごと創生有識者会議

(委員)

(敬称略)

各界別	団体別	職名	氏名	備考
産(5名)	八幡平市商工会青年部	部長	塚田 崇博	
	八幡平市観光協会	理事	工藤 慎也	
	八幡平市企業懇談会	会長	千田 康洋	
	JA 新いわて青年部		立柳 慎光	
	NPO 法人七時雨いきいきネットワーク	事務局主任	小野寺 正多	欠席
官(2名)	盛岡広域振興局	理事兼副局長兼経営企画部長	鈴木 俊昭	
	盛岡公共職業安定所	所長	長内 勝徳	
学(3名)	岩手県立大学総合政策学部	教授	山本 健	
	岩手県立平舘高等学校	副校長	後藤 知恵	
	株式会社イノベーションラボ岩手	代表取締役会長	小野寺 純治	
金(3名)	岩手銀行平舘支店	支店長	佐々木 政城	
	北日本銀行平舘支店	支店長	千葉 智廉	
	盛岡信用金庫西根支店	支店長	牛抱 昭	
労(1名)	八幡平市社会福祉協議会	会長	岡田 久	
市民 (4名)	八幡平市保育施設協議会		藤川 美幸	欠席
	田頭小学校 PTA	会長	鈴木 絵美	
	西根第一中学校 PTA	会長	田村 沙和子	
	地域おこし協力隊		岡堀 真麻	欠席
(計 18 名)				

任期：令和5年8月2日から令和7年3月31日まで

(市)

職名	氏名	職名	氏名
市長	佐々木 孝弘	市民課長	高橋 繁範
副市長	田村 泰彦	地域福祉課長	村上 郁子
教育長	星 俊也	健康福祉課長	齋藤 美保子
総務課長	佐々木 善勝	農林課長	佐々木 仁
まちづくり推進課長	工藤 輝樹	商工観光課長	佐々木 宣明
文化スポーツ課長	関 貴之	教育総務課長	遠藤 幸宏
事務局【企画財政課】			
(事務局長) 課長	関本 英好	主任	関 悠
課長補佐	佐藤 新	主任	伊藤 真平
秘書政策係長	田村 大		

第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略(R02-R06) 指標項目一覧

資料1

A:目標達成/B:目標には達しないが基準値を超える/C:AB以外/NA:その他(評価できない)

★印は第1期計画の指標項目から継続分

基本目標		指標項目	目標値	基準値	単位	実績値			評価		
基本目標ごとのプロジェクト		指標項目	目標値	基準値	単位	R2	R3	R4	R2	R3	R4
1	八幡平市の特性を活かした、生きがいをを感じる働く場の創造	農業産出額(推計)★	1,400	H29 1,380	千万円	1,565	1,487	公表前	A	A	NA
		起業件数(個人事業主含む)★	18	H30 5	件(累計)	12	19	20	B	A	A
①	八幡平市の農(みのり)のブランド強化プロジェクト	りんどう販売額★	1,350	H30 1,144	百万円	1,304	1,157	1,146	B	B	B
		野菜販売額	1,080	H30 972	百万円	954	890	808	C	C	C
		繁殖育成センター受入頭数	920	-	頭	0	0	224	NA	NA	C
		認定農業者(経営体)数	485	H30 495	件	480	454	452	C	C	C
②	地熱エネルギーを活かした地域活性化プロジェクト	地熱インフラ利用施設数★	722	H30 707	施設	707	710	713	C	B	B
		熱水ハウス棟数	74	H30 24	棟	38	38	38	B	B	B
		地熱エネルギー関連の視察受け入れ数	22	H30 2	件(累計)	2	5	10	C	B	B
③	産業・雇用・人材強化プロジェクト	企業誘致による企業立地数★	31	H30 27	社	27	27	26	C	C	C
		大学連携による市内企業との連携件数★	10	H30 3	件(累計)	0	1	2	C	C	C
		起業件数★	10	H30 5	件(累計)	10	12	13	A	A	A
		まちの人事部参画企業数	20	-	社	18	40	40	B	A	A
		まちの人事部事業により正社員採用で人手不足を解消した企業の数	45	-	社(累計)	5	15	25	B	B	B
		まちの人事部事業により副業人材活用で経営課題を解決した企業の数	34	-	社(累計)	5	10	15	B	B	B
		教育機関等の誘致数	1	-	件(累計)	0	1	1	C	A	A
		市内高校と市内企業の連携数	5	-	社	9	7	28	A	A	A
		市内高等学校の生徒数★	180	H30 216	人	162	142	149	C	C	C
		市内高等学校生徒県内就職率★	80.0	H30 80.0	%	100	100	95.8	A	A	A
2	八幡平市の地で縁を結び、次世代の成長と笑顔を育む	15~39歳女性人口	2,284	H30 2,264	人	1,990	1,928	1,868	C	C	C
		出生数★	113	H30 121	人	87	98	93	C	C	C
		合計特殊出生率★	1.61	H29 1.40	-	1.04	1.30	公表前	C	C	NA
④	若者等定住促進プロジェクト	JR花輪線大更駅1日当たり乗車人員★	275	H30 267	人	196	194	公表前	C	C	NA
		空き家バンクによるマッチング数	10	-	件(累計)	5	11	20	B	A	A
		木造住宅建築支援事業利用件数	30	H30 32	件	38	46	37	A	A	A
		移住支援事業・マッチング事業利用者数	15	H30 0	人(累計)	1	1	3	B	C	B
		お試し居住事業参加者数★	250	H30 114	人(累計)	4	6	10	C	C	C
		サテライトオフィスの数	3	H30 0	件	0	0	0	C	C	C
		シェアオフィス、コワーキングスペースの数	3	H30 1	箇所	1	1	1	C	C	C
⑤	子育て支援プロジェクト	保育所待機児童数(年度末)	0	H30 29	人	16	0	0	B	A	A
		マタニティライフサポート利用者数	120	H30 106	人	95	95	66	C	C	C
		屋内交流空間等の設置件数	1	-	件	0	0	0	C	C	C
⑥	出合い・縁づくりサポートプロジェクト	出合い支援イベント参加者数★	360	H30 61	人(累計)	0	0	0	C	C	C
		縁づくりイベントの実施件数	10	H30 2	件(累計)	2	4	5	C	C	C
		イベントを通じた婚姻件数★	10	H30 1	組(累計)	1	1	0	C	C	C

第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略(R02-R06) 指標項目一覧

A:目標達成/B:目標には達しないが基準値を超える/C:AB以外/NA:その他(評価できない)

★印は第1期計画の指標項目から継続分

基本目標		指標項目	目標値	基準値	単位	実績値			評価		
基本目標ごとのプロジェクト		指標項目	目標値	基準値	単位	R2	R3	R4	R2	R3	R4
3	地域の元気を活かした持続可能なまちづくり	地域コミュニティ活動の延べ参加人数	11,000	H30 11,559	人	12,046	14,315	19,439	A	A	A
		市ホームページのページビュー数★	135	H30 109	万PV	137	204	161	A	A	A
⑦	全世代活躍の協働のまちづくりプロジェクト	市内で実施される生涯学習プログラムの数	550	H30 572	件	575	691	555	A	A	A
		市民団体等によるコミュニティセンター施設利用件数	8,000	H30 6,583	件	3,414	3,787	4,119	C	C	C
		在外日本人のお試し居住参加者数	25	-	人(累計)	0	0	0	C	C	C
⑧	市民の八幡平市への誇りと愛着醸成プロジェクト	プロモーションツールの数	5	H30 2	件	4	4	4	B	B	B
		市内企業、市民向けセミナーの数	20	-	回(累計)	5	6	6	B	B	B
		電子映像記録化済み無形民俗文化財の数	15	H30 8	団体	10	10	10	B	B	B
⑨	地域拠点(小さな拠点)等活性化プロジェクト	コミュニティセンター事業への参加者数	55,000	H30 11,559	人(累計)	12,046	26,361	45,800	B	B	B
		コミュニティセンターの利用者数★	535,000	H30 109,323	人(累計)	37,557	87,302	140,065	C	C	C
		新規に利活用された既存公共施設の数	3	-	箇所(累計)	1	1	2	B	B	B
⑩	広域連携強化プロジェクト	広域連携事業数★	50	H30 50	事業	55	42	42	A	C	C
4	八幡平市の豊かな自然や絆を活かし、新たな人が流入する流れを創る	観光客入込数★	2,103	H30 1,944	千人回	1,369	1,521	1,512	C	C	C
		観光宿泊者数★	600	H30 533	千人回	282	340	375	C	C	C
		転入率(人口千人当たり)★	24.00	H30 21.23	人	21.68	19.73	23.70	B	C	B
⑪	観光客おもてなし体制強化プロジェクト	教育旅行客入込数★	24,000	H30 21,213	人	11,686	11,313	21,430	C	C	B
		教育旅行客受入校数★	190	H30 182	校	136	99	116	C	C	C
		外国人宿泊者数★	131,400	H30 81,366	人回	282	108	12,663	C	C	C
		観光分野における情報発信施策への外国人材の活用者数	5	H30 1	人(累計)	3	6	9	B	A	A
⑫	広域スポーツイベント・合宿の拠点づくりプロジェクト	スポーツイベント開催数★	61	H30 12	回(累計)	9	16	30	C	C	B
		スポーツ関係宿泊者数★	17,900	H30 16,325	人	3,473	15,380	20,302	C	C	A
⑬	多様な働き方、暮らし方を受容した新しいまちづくりプロジェクト	シェアオフィスの利用者数	1,050	H30 588	人	836	1,109	910	B	A	B
		副業人材受入企業数	25	H30 2	社(累計)	7	12	17	B	B	B
		市外からの副業人材受入数	25	H30 2	人(累計)	7	12	17	B	B	B
		関係人口創出事業実施数	13	H30 6	回(累計)	2	3	5	C	C	C

※単位が（累計）となっている実績値については、上段：単年度実績値、下段：累計値 を記載しています。

基本目標 1 八幡平市の特性を活かした、生きがいを感じる働く場の創造

指標名	目標値	単位	基準値	実績					評価					
				R2	R3	R4	R5	R6	R2	R3	R4	R5	R6	
農業産出額(推計)	1,400	千万円	1,380	1,565	1,487	公表前				A	A	NA		
〔所管部署：農林課〕	農林水産省から発表されている本指標は、令和4年実績が公表前であり、評価、分析ができない。 令和3年の実績によると、八幡平市農業産出額は148億7千万円となっている。農産物の収穫は天候などに左右され、農家の高齢化や後継者不足の現状ではあるものの、農地集積・集約などによる効率化や高収益作物栽培への取り組みなどの担い手農家（中心経営体）の努力により、少しずつ上向き傾向にあり、引き続き人・農地プラン（地域農業マスタープラン）による地域での話し合いなどにより、担い手農家への農地集積・集約などを積極的に行っていく。													

指標名	目標値	単位	基準値	実績					評価					
				R2	R3	R4	R5	R6	R2	R3	R4	R5	R6	
起業件数(個人事業主含む)	18	件(累計)	5	12	7 19	1 20				B	A	A		
〔所管部署：商工観光課〕	景気の動向によって多少の波はあるものの、起業志民プロジェクトによる起業家育成を継続してきた結果として、法人・個人事業主とも一貫して伸び続けている。大更駅前の起業家支援センターを拠点とし、新たな起業志望者を呼び込む可能性も高まっている。													

第2期八幡平市まち・ひと・しごと創生総合戦略 効果検証

※単位が（累計）となっている実績値については、上段：単年度実績値、下段：累計値 を記載しています。

プロジェクト① 八幡平市の農（みのり）のブランド強化プロジェクト

指標項目	目標値	単位	基準値	実績					評価				
				R2	R3	R4	R5	R6	R2	R3	R4	R5	R6
りんどう販売額	1,350	百万円	1,144	1,304	1,157	1,146			B	B	B		
野菜販売額	1,080	百万円	972	954	890	808			C	C	C		
〔所管部署：農林課〕	令和4年度における主な事業の実績と分析												
	○りんどう販売額												
	・実績値／目標値 1,146百万円／1,350百万円 令和4年度は、耕作者及び作付け面積の減少により販売本数は昨年度と比較し大きく減少しているものの、販売単価が高値で推移した結果もあり、販売金額は比較比99%となった。新規就農者の育成をするとともに、需要期安定出荷のため、開花期バリエーションを拡充するほか、高単価で取引される品種への転換を支援していく。												
	○野菜販売額												
	・実績値／目標値 808百万円／1,080百万円 耕作者及び作付け面積の減少、新型コロナウイルス感染症の影響による外食産業等の落込みを受け、販売額は前年比90%であった。目標達成のため関係機関連携し生産性向上のための指導や支援を実施していく。												

指標項目	目標値	単位	基準値	実績					評価				
				R2	R3	R4	R5	R6	R2	R3	R4	R5	R6
繁殖育成センター受入頭数	920	頭	—	0	0	224			NA	NA	C		
〔所管部署：農林課〕	令和4年度における主な事業の実績と分析												
	○繁殖育成センター受入頭数												
	・実績値／目標値 224頭／920頭 令和4年度は繁殖育成センター外構工事が完了し、令和4年9月1日から牛の受入を開始した。繁殖育成センター運営上の令和4年度末の預託目標頭数 263頭（JA新しいわて設定） 配合飼料、生産資材、燃料費など海外情勢によるところが大きい、経費の高騰により、畜産農家にとって厳しい状況が続いた。このような厳しい状況を受け、預託頭数は事業運営上の目標（263頭）を下回り224頭であった。												

指標項目	目標値	単位	基準値	実績					評価				
				R2	R3	R4	R5	R6	R2	R3	R4	R5	R6
認定農業者（経営体）数	485	件	495	480	454	452			C	C	C		
〔所管部署：農林課〕	令和4年度における主な事業の実績と分析												
	○認定農業者（経営体）数												
	・実績値／目標値 452件／485件 令和3年度から離農や規模縮小による辞退者は16件となっており、高齢化や後継者不足により認定農業者数は減少傾向となっているが、新規認定者（経営移譲含む）や法人化による認定が14件となっていることから、地域の担い手への集積が進んでいくと考えられる。												

第2期八幡平市まち・ひと・しごと創生総合戦略 効果検証

※単位が（累計）となっている実績値については、上段：単年度実績値、下段：累計値 を記載しています。

プロジェクト② 地熱エネルギーを活かした地域活性化プロジェクト

指標項目	目標値	単位	基準値	実績					評価					
				R2	R3	R4	R5	R6	R2	R3	R4	R5	R6	
地熱インフラ利用施設数	722	施設	707	707	710	713				C	B	B		
〔所管部署：商工観光課 農林課〕	令和4年度における主な事業の実績と分析 ○地熱インフラ利用施設数 ・実績値／目標値 713施設／722施設 目標値には達しないが、新規契約により令和4年度は3施設の増加となり、少しずつ上向き傾向にあると考えられる。													

指標項目	目標値	単位	基準値	実績					評価					
				R2	R3	R4	R5	R6	R2	R3	R4	R5	R6	
熱水ハウス棟数	74	棟	24	38	38	35				B	B	B		
〔所管部署：農林課〕	令和4年度における主な事業の実績と分析 ○地熱インフラ利用施設数 ・実績値／目標値 35棟／74棟 スマート農業（IoT活用）の熱水ハウス利用により、増棟が進む予定であったが、新型コロナウイルス感染症等の影響に伴う農産物市場や外食産業の落ち込みを受け、利用施設数は減となった。高単価作物の栽培や観光体験農園など今後の増棟が期待される。													

指標項目	目標値	単位	基準値	実績					評価					
				R2	R3	R4	R5	R6	R2	R3	R4	R5	R6	
地熱エネルギー関連の視察受け入れ数	22	件(累計)	2	2	3	5				C	B	B		
〔所管部署：まちづくり推進課〕	令和4年度における主な事業の実績と分析 ○地熱エネルギー関連の視察受け入れ数 ・実績値／目標値 10件／22件（累計） 市内小学校3校の児童、平館高校生を対象とした地熱探検隊のほか、むつ市（下風呂財産区管理会・下風呂温泉旅館組合おかみの会）の視察を受け入れ、目標件数を上回ることができた。各施設に受入人数の制約があり参加人数を大幅に増やすことが難しいことから、地道な活動継続が必要である。													

第2期八幡平市まち・ひと・しごと創生総合戦略 効果検証

※単位が（累計）となっている実績値については、上段：単年度実績値、下段：累計値 を記載しています。

プロジェクト③ 産業・雇用・人材強化プロジェクト

指標項目	目標値	単位	基準値	実績					評価				
				R2	R3	R4	R5	R6	R2	R3	R4	R5	R6
企業誘致による企業立地数	31	社	27	27	27	26			C	C	C		
[所管部署：商工観光課]	令和4年度における主な事業の実績と分析												
	○企業誘致による企業立地数 ・実績値／目標値 26社／31社 新型コロナウイルス感染症の流行により、製造業の新規誘致には至らなかったが、市内工場で相次いで大型の設備投資が開始された。今後の雇用拡大が期待される。												

指標項目	目標値	単位	基準値	実績					評価				
				R2	R3	R4	R5	R6	R2	R3	R4	R5	R6
大学連携による市内企業との連携件数	10	件(累計)	3	0	1	1			C	C	C		
					1	2							
[所管部署：企画財政課]	令和4年度における主な事業の実績と分析												
	○大学連携による市内企業との連携件数 ・実績値／目標値 2件／10件（累計） 実績（2件）以外にも産学共同研究の動きはあったが、市内中小企業者と大学との間での事業調整に時間を要している。												

指標項目	目標値	単位	基準値	実績					評価				
				R2	R3	R4	R5	R6	R2	R3	R4	R5	R6
起業件数	10	件(累計)	5	10	2	1			A	A	A		
					12	13							
[所管部署：商工観光課]	令和4年度における主な事業の実績と分析												
	○起業件数 ・実績値／目標値 13件／10件（累計） 起業家育成の結果として法人設立が増加している。今後取り組みを進める八幡平市メディテックバレーの推進により、さらなる発展が期待される。												

第2期八幡平市まち・ひと・しごと創生総合戦略 効果検証

※単位が（累計）となっている実績値については、上段：単年度実績値、下段：累計値 を記載しています。

プロジェクト③ 産業・雇用・人材強化プロジェクト

指標項目	目標値	単位	基準値	実績					評価				
				R2	R3	R4	R5	R6	R2	R3	R4	R5	R6
まちの人事部参画企業数	20	社	—	18	40	40			B	A	A		
まちの人事事業により正社員採用で人手不足を解消した企業の数	45	社(累計)	—	5	10	10			B	B	B		
					15	25							
まちの人事事業により副業人材活用で経営課題を解決した企業の数	34	社(累計)	—	5	5	5			B	B	B		
					10	15							
[所管部署：商工観光課]	令和4年度における主な事業の実績と分析												
	<p>○まちの人事部参画企業数</p> <p>・実績値／目標値 40社／20社</p> <p>市内の主だった企業とコンタクトし、人材採用・育成の支援に取り組んだ。高校生と市内企業のマッチングを行うなどの取り組みにも意欲的に取り組んだ。</p>												
	<p>○まちの人事事業により正社員採用で人手不足を解消した企業の数</p> <p>・実績値／目標値 25社／45社（累計）</p> <p>着実に「まちの人事部」の役割・機能が市内事業者に浸透し始め、求人に対する対応・相談が伸びている。</p>												
	<p>○まちの人事事業により副業人材活用で経営課題を解決した企業の数</p> <p>・実績値／目標値 15社／34社（累計）</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響により副業を希望する高度人材が多い首都圏から実際に市内へ足を運ぶことは難しかったが、テレワークによる副業を推進することで実績を上げることができた。</p>												

第2期八幡平市まち・ひと・しごと創生総合戦略 効果検証

※単位が（累計）となっている実績値については、上段：単年度実績値、下段：累計値 を記載しています。

プロジェクト③ 産業・雇用・人材強化プロジェクト

指標項目	目標値	単位	基準値	実績					評価					
				R2	R3	R4	R5	R6	R2	R3	R4	R5	R6	
教育機関等の誘致数	1	件(累計)	—	0	1	0				C	A	A		
					1	1								
市内高校と市内企業の連携数	5	社	—	9	7	28				A	A	A		
[所管部署：企画財政課]	令和4年度における主な事業の実績と分析													
	○教育機関等の誘致数 ・実績値／目標値 1件／1件（累計） 令和4年3月に、ハロウインターナショナルスクール安比ジャパンの設置が認可され、8月に開校した。													
	○市内高校と市内企業の連携数 ・実績値／目標値 28社／5社 市内企業とのコラボレーション製品開発5社、生徒の職場体験受入23社と連携した。新型コロナウイルス感染症の感染状況が落ち着いたことから職場体験の受入れが増加しており、市内企業と良好に連携が図られている。 （参考）職場見学4社、企業や団体・個人へのインタビュー1社、企業や団体・個人による講習会・講演会等69社													

指標項目	目標値	単位	基準値	実績					評価					
				R2	R3	R4	R5	R6	R2	R3	R4	R5	R6	
市内高等学校の生徒数	180	人	216	162	142	149				C	C	C		
市内高等学校生徒県内就職率	80.0	%	80.0	100	100	95.8				A	A	A		
[所管部署：教育総務課]	令和4年度における主な事業の実績と分析													
	○市内高等学校の生徒数 ・実績値／目標値 149人／180人 普通科の定員が80名から40名に変更になって4年目である。普通科と家政科学科を併せた入学者数の目標値を60名としているが、52名と下回ったため、全体の生徒数の目標値に届かなかった。													
	○市内高等学校生徒県内就職率 ・実績値／目標値 95.8%／80.0%（就職希望者24人に対し県内就職者23人、県外就職者1人） 1人の県外就職者があり県内就職率は95.8%となったが、依然として生徒の地元志向は強いものがある。													

第2期八幡平市まち・ひと・しごと創生総合戦略 効果検証

※単位が（累計）となっている実績値については、上段：単年度実績値、下段：累計値 を記載しています。

基本目標2 八幡平市の地で縁を結び、次世代の成長と笑顔を育む

指標名	目標値	単位	基準値	実績					評価					
				R2	R3	R4	R5	R6	R2	R3	R4	R5	R6	
15～39歳女性人口	2,284	人	2,264	1,990	1,928	1,868				C	C	C		
出生数	113	人	121	87	98	93				C	C	C		
〔所管部署：市民課〕	15～39歳女性人口については基準値より2割近く減少しており、出生数についても2割以上減少している。引き続き各プロジェクトを推進し、目標達成を目指す。													

指標名	目標値	単位	基準値	実績					評価					
				R2	R3	R4	R5	R6	R2	R3	R4	R5	R6	
合計特殊出生率	1.61	—	1.40	1.04	1.30	公表前				C	C	NA		
〔所管部署：企画財政課〕	令和4年実績はまだ公表されていないが、平成30年は1.27、令和元年は1.34、令和2年度は1.04で0.3減少したものの、令和3年度は1.30と0.26の増加となった。引き続き各プロジェクトを推進し、目標達成を目指す。													

第2期八幡平市まち・ひと・しごと創生総合戦略 効果検証

※単位が（累計）となっている実績値については、上段：単年度実績値、下段：累計値 を記載しています。

プロジェクト④ 若者等定住促進プロジェクト

指標項目	目標値	単位	基準値	実績					評価				
				R2	R3	R4	R5	R6	R2	R3	R4	R5	R6
JR花輪線大更駅1日当たり乗車人員	275	人	267	196	194	公表前			C	C	NA		
空き家バンクによるマッチング数	10	件(累計)	-	5	6	9			B	A	A		
					11	20							
〔所管部署：まちづくり推進課〕	令和4年度における主な事業の実績と分析												
	○JR花輪線大更駅1日当たり乗車人員 ・実績値／目標値 令和4年度実績値が公表前であり評価できない。 令和3年度実績値は、194人/日であり、人口減少、少子化による減少傾向が続いている。												
	○空き家バンクによるマッチング数 ・実績値／目標値 20件／10件（累計） 空き家出前講座や空き家利活用セミナーを開催し、空き家所有者や将来所有する可能性がある方に対し、早期利活用への理解を深めたことなどにより年間13件の新規登録があり、それに伴い購入者が増加したことによる。												

指標項目	目標値	単位	基準値	実績					評価				
				R2	R3	R4	R5	R6	R2	R3	R4	R5	R6
木造住宅建築支援事業利用件数	30	件	32	38	46	37			A	A	A		
〔所管部署：建設課〕	令和4年度における主な事業の実績と分析												
	○木造住宅建築支援事業利用件数 ・実績値／目標値 37件／30件 ※事業利用件数37件のうち、市外からの移住者6件 令和3年度の事業利用件数比9件減。平成24年度（事業開始時）からの平均38件なので、令和4年度は例年並みの件数であった。 （参考）市外からの移住者・・・R2：7件、R3：7件												

第2期八幡平市まち・ひと・しごと創生総合戦略 効果検証

※単位が（累計）となっている実績値については、上段：単年度実績値、下段：累計値 を記載しています。

プロジェクト④ 若者等定住促進プロジェクト

指標項目	目標値	単位	基準値	実績					評価					
				R2	R3	R4	R5	R6	R2	R3	R4	R5	R6	
移住支援事業・マッチング事業利用者数	15	人(累計)	0	1	0	2				B	C	B		
					1	3								
お試し居住事業参加者数	250	人(累計)	114	4	2	4				C	C	C		
					6	10								
[所管部署：まちづくり推進課]	令和4年度における主な事業の実績と分析													
	○移住支援事業・マッチング事業利用者数 ・実績値／目標値 3人／15人（累計） 世帯1件、単身1件の支給実績があった。													
	○お試し居住事業参加者数 ・実績値／目標値 10人／250人（累計） お試し居住を実施していた事業者が事業撤退したことから参加者数はゼロであったが、新規に地域おこし協力隊インターンシップ（短期居住）を実施し4名の参加があった。													

指標項目	目標値	単位	基準値	実績					評価					
				R2	R3	R4	R5	R6	R2	R3	R4	R5	R6	
サテライトオフィスの数	3	件	0	0	0	0				C	C	C		
シェアオフィス、コワーキングスペースの数	3	箇所	1	1	1	1				C	C	C		
[所管部署：商工観光課]	令和4年度における主な事業の実績と分析													
	○サテライトオフィスの数 ・実績値／目標値 0件／3件 首都圏からの誘致活動をすることはできなかったが、首都圏から本社機能の一部を移転した企業へのフォローアップに務めた。													
	○シェアオフィス、コワーキングスペースの数 ・実績値／目標値 1箇所／3箇所 民設公営型で大更駅前を拠点とする市起業家支援センターにおいて、起業家の事業化に向けた支援を行った。													

第2期八幡平市まち・ひと・しごと創生総合戦略 効果検証

※単位が（累計）となっている実績値については、上段：単年度実績値、下段：累計値 を記載しています。

プロジェクト⑤ 子育て支援プロジェクト

指標項目	目標値	単位	基準値	実績					評価				
				R2	R3	R4	R5	R6	R2	R3	R4	R5	R6
保育所待機児童数(年度末)	0	人	29	16	0	0			B	A	A		
[所管部署：地域福祉課]	令和4年度における主な事業の実績と分析												
	○保育所待機児童数(年度末) ・実績値／目標値 0人／0人 松尾保育所が開所し、目標値を達成できた。待機児童は未満児が多く、その子たちを保育できる保育士の確保が引き続きの課題である。												

指標項目	目標値	単位	基準値	実績					評価				
				R2	R3	R4	R5	R6	R2	R3	R4	R5	R6
マタニティライフサポート利用者数	120	人	106	95	95	66			C	C	C		
[所管部署：健康福祉課]	令和4年度における主な事業の実績と分析												
	○マタニティライフサポート利用者数 ・実績値／目標値 66人／120人 妊婦に対し次の事業を行った。 ・妊婦一般健康診査（妊婦1人につき受診券14枚交付）延べ998人 ・妊婦歯科検診（妊婦1人につき1枚交付）42人 ・もうすぐパパママ教室 6回延べ34人 ・産婦及び乳児訪問指導（助産師による訪問指導）産婦3人、新生児1人、乳児2人												

指標項目	目標値	単位	基準値	実績					評価				
				R2	R3	R4	R5	R6	R2	R3	R4	R5	R6
屋内交流空間等の設置件数	1	件	—	0	0	0			C	C	C		
[所管部署：地域福祉課]	令和4年度における主な事業の実績と分析												
	○屋内交流空間等の設置件数 ・実績値／目標値 0件／1件 大更駅前顔づくり施設内への設置検討を行った。												

第2期八幡平市まち・ひと・しごと創生総合戦略 効果検証

※単位が（累計）となっている実績値については、上段：単年度実績値、下段：累計値 を記載しています。

プロジェクト⑥ 出会い・縁づくりサポートプロジェクト

指標項目	目標値	単位	基準値	実績					評価					
				R2	R3	R4	R5	R6	R2	R3	R4	R5	R6	
出会い支援イベント参加者数	360	人(累計)	61	0	0	0				C	C	C		
[所管部署：地域福祉課]	令和4年度における主な事業の実績と分析													
	○出会い支援イベント参加者数 ・実績値／目標値 0人／360人（累計） 新型コロナウイルス感染症対策によりイベントの開催なし。													

指標項目	目標値	単位	基準値	実績					評価					
				R2	R3	R4	R5	R6	R2	R3	R4	R5	R6	
縁づくりイベントの実施件数	10	件(累計)	2	2	2	1				C	C	C		
[所管部署：商工観光課]	令和4年度における主な事業の実績と分析													
	○縁づくりイベントの実施件数 ・実績値／目標値 5件／10件（累計） 昨年に引き続き、安比高原を会場に「安比でさんさ」が実施された。													

指標項目	目標値	単位	基準値	実績					評価					
				R2	R3	R4	R5	R6	R2	R3	R4	R5	R6	
イベントを通じた婚姻件数	10	組(累計)	1	1	0	0				C	C	C		
[所管部署：地域福祉課]	令和4年度における主な事業の実績と分析													
	○イベントを通じた婚姻件数 ・実績値／目標値 1組／10組（累計） 令和元年10月20日開催のイベント参加者が令和2年度に入籍した。令和4年度は新型コロナウイルス感染症対策によりイベントの開催なし。													

第2期八幡平市まち・ひと・しごと創生総合戦略 効果検証

※単位が（累計）となっている実績値については、上段：単年度実績値、下段：累計値 を記載しています。

基本目標3 地域の元気を活かした持続可能なまちづくり

指標名	目標値	単位	基準値	実績					評価					
				R2	R3	R4	R5	R6	R2	R3	R4	R5	R6	
地域コミュニティ活動の延べ参加人数	11,000	人	11,559	12,046	14,315	19,439				A	A	A		
〔所管部署：まちづくり推進課〕	新型コロナウイルス感染拡大により中止になった事業もあったが、その中で、感染対策をとり、制限された中でも工夫して事業を実施したことから参加人数が増となっている。													

指標名	目標値	単位	基準値	実績					評価					
				R2	R3	R4	R5	R6	R2	R3	R4	R5	R6	
八幡平市ホームページのページビュー数	135	万PV	109	137	204	161				A	A	A		
〔所管部署：企画財政課〕	令和3年度には冬季インターハイ、令和4年度には冬季国体があり閲覧回数が増えているが、コロナ関連情報の閲覧回数が減少し、トータルで43万件的減となった。 令和4年度のビュー数の上位は冬季国体、コロナ対策のほか空き家バンクへのビュー数が増加している。													

第2期八幡平市まち・ひと・しごと創生総合戦略 効果検証

※単位が（累計）となっている実績値については、上段：単年度実績値、下段：累計値 を記載しています。

プロジェクト⑦ 全世代活躍の協働のまちづくりプロジェクト

指標項目	目標値	単位	基準値	実績					評価				
				R2	R3	R4	R5	R6	R2	R3	R4	R5	R6
市内で実施される生涯学習プログラムの数	550	件	572	575	691	555			A	A	A		
〔所管部署：まちづくり推進課〕	令和4年度における主な事業の実績と分析												
	○市内で実施される生涯学習プログラムの数 ・実績値／目標値 555件／550件 新型コロナウイルス感染拡大により制限された中でも、事業を工夫して実施した。												

指標項目	目標値	単位	基準値	実績					評価				
				R2	R3	R4	R5	R6	R2	R3	R4	R5	R6
市民団体等によるコミュニティセンター施設利用件数	8,000	件	6,583	3,414	3,787	4,119			C	C	C		
〔所管部署：まちづくり推進課〕	令和4年度における主な事業の実績と分析												
	○市民団体等によるコミュニティセンター施設利用件数 ・実績値／目標値 4,119件／8,000件 新型コロナウイルス感染拡大により、サークルやスポーツ少年団などの活動が制限されたため、利用件数は基準値（コロナ渦前）に比べて減少している。												

指標項目	目標値	単位	基準値	実績					評価				
				R2	R3	R4	R5	R6	R2	R3	R4	R5	R6
在外日本人のお試し居住参加者数	25	人(累計)	—	0	0	0			C	C	C		
〔所管部署：まちづくり推進課〕	令和4年度における主な事業の実績と分析												
	○在外日本人のお試し居住参加者数 ・実績値／目標値 0人／25人（累計） 事業実施していた事業者が事業撤退したため実施が困難となった。												

第2期八幡平市まち・ひと・しごと創生総合戦略 効果検証

※単位が（累計）となっている実績値については、上段：単年度実績値、下段：累計値 を記載しています。

プロジェクト⑧ 市民の八幡平市への誇りと愛着醸成プロジェクト

指標項目	目標値	単位	基準値	実績					評価				
				R2	R3	R4	R5	R6	R2	R3	R4	R5	R6
プロモーションツールの数	5	件	2	4	4	4			B	B	B		
市内企業、市民向けセミナーの数	20	回(累計)	-	5	1	0			B	B	B		
					6	6							
〔所管部署：企画財政課〕	令和4年度における主な事業の実績と分析												
	○プロモーションツールの数 ・実績値／目標値 4件／5件 観光パンフレットの「八幡平ガイドマップ」「はちたび」、市を様々な角度から紹介する「ハチクラ」を配布、移住・定住情報サイト「はちまんたい通信」を配信し、新たな魅力発見の一助となっている。												
	○市内企業、市民向けセミナーの数 ・実績値／目標値 6回／20回（累計） 「沸騰地熱塾」が令和3年度で事業終了したことから、令和4年度の開催は無かった。												

指標項目	目標値	単位	基準値	実績					評価				
				R2	R3	R4	R5	R6	R2	R3	R4	R5	R6
電子映像記録化済み無形民俗文化財の数	15	団体	8	10	0	0			B	B	B		
					10	10							
〔所管部署：文化スポーツ課〕	令和4年度における主な事業の実績と分析												
	○電子映像記録化済み無形文化財の数 ・実績値／目標値 10団体／15団体 新型コロナウイルス感染症の影響により、無形民俗文化団体の活動が制限され、事業を中止せざるを得ない状況であった。												

第2期八幡平市まち・ひと・しごと創生総合戦略 効果検証

※単位が（累計）となっている実績値については、上段：単年度実績値、下段：累計値 を記載しています。

プロジェクト⑨ 地域拠点（小さな拠点）等活性化プロジェクト

指標項目	目標値	単位	基準値	実績					評価				
				R2	R3	R4	R5	R6	R2	R3	R4	R5	R6
コミュニティセンター事業への参加者数	55,000	人(累計)	11,559	12,046	14,315	19,439			B	B	B		
					26,361	45,800							
コミュニティセンターの利用者数	535,000	人(累計)	109,323	37,557	49,745	52,763			C	C	C		
					87,302	140,065							
〔所管部署：まちづくり推進課〕	令和4年度における主な事業の実績と分析												
	○コミュニティセンター事業への参加者数 ・実績値／目標値 45,800人／55,000人（累計） 新型コロナウイルス感染拡大により中止になった事業もあったが、感染対策をとり、制限された中でも工夫して事業を実施したことから参加人数が増となっている。												
	○コミュニティセンターの利用者数 ・実績値／目標値 140,065人／535,000人（累計） 新型コロナウイルス感染拡大により、利用者数は基準値（コロナ渦前）に比べて減少している。												

指標項目	目標値	単位	基準値	実績					評価				
				R2	R3	R4	R5	R6	R2	R3	R4	R5	R6
新規に利活用された既存公共施設の数	3	箇所(累計)	-	1	0	1			B	B	B		
					1	2							
〔所管部署：総務課〕	令和4年度における主な事業の実績と分析												
	○新規に利活用された既存公共施設の数 ・実績値／目標値 2箇所／3箇所（累計） 旧松野保育所を（公）シルバー人材センターに貸付た。次年度についても引き続き、貸付等の検討を行う。												

プロジェクト⑩ 広域連携強化プロジェクト

指標項目	目標値	単位	基準値	実績					評価				
				R2	R3	R4	R5	R6	R2	R3	R4	R5	R6
広域連携事業数	50	事業	50	55	42	42			A	C	C		
〔所管部署：企画財政課〕	令和4年度における主な事業の実績と分析												
	○広域連携事業数 ・実績値／目標値 42事業／50事業 みちのく盛岡広域連携都市圏ビジョンにおける事業は、構成する各市町が実施する事業のうち、連携することにより成果が向上する、あるいはコストの削減が見込まれる等、各市町にメリットがあるもので、連携協約に基づき各市町間で協議を行い定めるものとなっている。事業の実施状況及び成果指標の推移を踏まえ、毎年度事業内容の見直しを行っており、目標達成に効果のある事業を実施している。												

第2期八幡平市まち・ひと・しごと創生総合戦略 効果検証

※単位が（累計）となっている実績値については、上段：単年度実績値、下段：累計値 を記載しています。

基本目標 4 八幡平市の豊かな自然や絆を活かし、新たな人が流入する流れを創る

指標名	目標値	単位	基準値	実績					評価				
				R2	R3	R4	R5	R6	R2	R3	R4	R5	R6
観光客入込数	2,103	千人回	1,944	1,369	1,521	1,512			C	C	C		
観光宿泊者数	600	千人回	533	282	340	375			C	C	C		
〔所管部署：商工観光課〕	令和4年度も新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、観光による人的移動・交流が激減している状況ではあったが、徐々にではあるが、宿泊助成などの対策を講じたことで近隣地域圏を中心とした旅行により一定数の入込、宿泊があった。今後、本格的なインバウンドの回復と、国内全域からの来訪者に期待し、これまでの実績以上の回復を目指す。												

指標名	目標値	単位	基準値	実績					評価				
				R2	R3	R4	R5	R6	R2	R3	R4	R5	R6
転入率(人口千人当たり)	24.00	人	21.23	21.68	19.73	23.70			B	C	B		
〔所管部署：市民課〕	ハロウスクールの開校等により転入者数が前年度より増加したことから、転入率は1割以上増加した。引き続き各プロジェクトを推進し、目標達成を目指す。												

第2期八幡平市まち・ひと・しごと創生総合戦略 効果検証

※単位が（累計）となっている実績値については、上段：単年度実績値、下段：累計値 を記載しています。

プロジェクト⑩ 観光客おもてなし体制強化プロジェクト

指標項目	目標値	単位	基準値	実績					評価					
				R2	R3	R4	R5	R6	R2	R3	R4	R5	R6	
教育旅行客入込数	24,000	人	21,213	11,686	11,313	21,430				C	C	B		
教育旅行客受入校数	190	校	182	136	99	116				C	C	C		
外国人宿泊者数	131,400	人回	81,366	282	108	12,663				C	C	C		
観光分野における情報発信施策への外国人材の活用者数	5	人(累計)	1	3	3	3				B	A	A		
					6	9								
[所管部署：商工観光課]	<p>令和4年度における主な事業の実績と分析</p> <p>○教育旅行客入込数 ・実績値／目標値 21,430人／24,000人 近年は、新型コロナウイルス感染症の影響で、国内修学旅行の目的地が遠方から近場に変更されている傾向があったが、少しずつコロナ禍前の状況に戻る動きがある中、学校関係者や旅行会社等に積極的に働きかけ豊富な観光資源を活用した体験型の修学旅行などの提案により増加傾向となった。</p> <p>○教育旅行客受入校数 ・実績値／目標値 116校／190校 上記同様、来訪校数が増加した。新たに来訪した学校等との今後の継続来訪に期待している。</p> <p>○外国人宿泊者数 ・実績値／目標値 12,663人回／131,400人回 令和4年10月の水際対策の緩和により、徐々にではあるがインバウンドの回復が見られるようになったが、今後のいわて花巻空港国際定期便の本格的な再開に期待している。</p> <p>○観光分野における情報発信施策への外国人材の活用者数 ・実績値／目標値 9人／5人(累計) インバウンド拡大を目指し、市商工観光課に国際交流員1名(アメリカ出身)、株式会社八幡平DMOの2名(台湾出身、チェンジア出身)の継続した外国人スタッフの活動に加えて、台湾人プロガー3名を市の観光アンバサダーとして任命し、渡航再開後のインバウンド回復を見越した情報発信、海外旅行社へのプロモーションを実施した。</p>													

第2期八幡平市まち・ひと・しごと創生総合戦略 効果検証

※単位が（累計）となっている実績値については、上段：単年度実績値、下段：累計値 を記載しています。

プロジェクト⑫ 広域スポーツイベント・合宿の拠点づくりプロジェクト

指標項目	目標値	単位	基準値	実績					評価					
				R2	R3	R4	R5	R6	R2	R3	R4	R5	R6	
スポーツイベント開催数	61	回(累計)	12	9	7 16	14 30				C	C	B		
スポーツ関係宿泊数	17,900	人	16,325	3,473	15,380	20,302				C	C	A		
[所管部署：文化スポーツ課]	<p>令和4年度における主な事業の実績と分析</p> <p>○スポーツイベント開催数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実績値／目標値 30回／61回（累計） 八幡平市スキー大会実行委員会、体育振興事業、スポーツツーリズム推進事業 コロナ禍ではあったが、おおよそ予定通りのイベントが開催された。 <p>○スポーツ関係宿泊数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実績値／目標値 20,302人／17,900人 八幡平市スキー大会実行委員会、体育振興事業、スポーツツーリズム推進事業 コロナ禍ではあったが、おおよそ予定通りのイベントが開催されたこと、また、特別国体冬季大会スキー競技会を開催したことから前年比増となった。 													

第2期八幡平市まち・ひと・しごと創生総合戦略 効果検証

※単位が（累計）となっている実績値については、上段：単年度実績値、下段：累計値 を記載しています。

プロジェクト⑩ 多様な働き方、暮らし方を受容した新しいまちづくりプロジェクト

指標項目	目標値	単位	基準値	実績					評価				
				R2	R3	R4	R5	R6	R2	R3	R4	R5	R6
シェアオフィスの利用者数	1,050	人	588	836	1,109	910			B	A	B		
副業人材受入企業数	25	社(累計)	2	7	5	5			B	B	B		
					12	17							
市外からの副業人材受入数	25	人(累計)	2	7	5	5			B	B	B		
					12	17							
[所管部署：商工観光課]	令和4年度における主な事業の実績と分析												
	<p>○シェアオフィスの利用者数</p> <p>・実績値／目標値 910人／1,050人 新規事業の立ち上げのため、外部への営業活動などに出向く者が多く、前年度を下回ったが、事業活動は活発に行われている。</p>												
	<p>○副業人材受入企業数</p> <p>・実績値／目標値 17社／25社（累計） 市内企業における副業人材を活用しての課題解決への認知度はまだ低く、大きな伸びしろがある。外部人材を活用して解決可能な課題の切り出しなど、地元側でのサポート体制を確立することで、企業数の増加は可能である。</p>												
	<p>○市外からの副業人材受入数</p> <p>・実績値／目標値 17人／25人（累計） 都市部の高度人材を中心に、副業への関心度は非常に高まっている状況にあり、企業側の受け入れ態勢を整えることで、増加の余地はある。</p>												

指標項目	目標値	単位	基準値	実績					評価				
				R2	R3	R4	R5	R6	R2	R3	R4	R5	R6
関係人口創出事業実施数	13	回(累計)	6	2	1	2			C	C	C		
					3	5							
[所管部署：まちづくり推進課]	令和4年度における主な事業の実績と分析												
	<p>○関係人口創出事業実施数</p> <p>・実績値／目標値 5回／13回（累計） 新型コロナウイルス禍で実施困難も想定されたが、予定していた「関係人口創出イベント（ローカルトーク八幡平）」を対面で2回実施することができた。</p>												

【基本目標1】 八幡平市の特性を活かした、生きがいを感じる働く場の創造

プロジェクト①八幡平市の農（みのり）のブランド強化プロジェクト

本市の農業の魅力を若者等に一層発信するとともに、生きがいを感じる職場を強化していくため、平成27年度農林水産祭天皇杯を受賞した世界的ブランドである安代りんどうを中心に、基幹産業である農業での一層の生産・供給体制の強化を図ります。

【主要施策】 農林課、花き研究開発センター

1. 世界的・広域的ブランドであるりんどう等の生産体制の強化
2. 農畜産物の戦略的な産地形成と生産性の向上
3. 認定農業等の支援充実

○主要施策に関わる事業の取組と成果（主なもの）

- ・品種の開発や栽培指導等を通じ、18年連続 販売額 10億円達成 に寄与した。
- ・市のりんどう生産端境期に、ルワンダで切り花りんどうを生産し、欧州で約120万本を販売した。また、ブランド力向上を目的とし、欧州圏内の鉢物りんどうの生産販売を開始する為、挿し穂苗の供給体制の整備を図った。
- ・認定農業者及び認定新規就農者の育成・確保を推進するため、農業用機械等の導入を支援した。
- ・担い手指導員を配置し、経営改善指導、助言、事業導入など認定農業者の育成を図った。また、八幡平市認定農業者協議会の活動に対し支援を行った。

プロジェクト②地熱エネルギーを活かした地域活性化プロジェクト

豊富な自然環境や資源を活かし自然の恵みと共生する資源循環の取組みを一層進めるため、再生可能エネルギーの拡充と、本市の特色である地熱エネルギーを活かして地域活性化を図り、地熱インフラを産業・観光振興ほか多面的に活用していくとともに、温泉とともに暮らせる魅力を強化していくことにより、定住や移住の促進につなげていきます。

【主要施策】 商工観光課、農林課、まちづくり推進課

1. 地熱エネルギーの活用促進
2. 熱水ハウスを活用したスマート農業の推進
3. 環境学習プログラムの開発とモデルコース作成による視察の誘致
4. 副読本での学習促進や地熱探検隊の実施による人材育成の推進

○主要施策に関わる事業の取組と成果（主なもの）

・松川地熱発電所から供給されている熱水を冬期間利用し、周年栽培を実施した。規模の拡大を図ることはできなかったが、温泉熱と IOT 技術により持続可能な農業に取り組んでいる。

・地熱理解促進事業及び地熱モデル地区事業で実施してきた「子ども地熱探検隊」・「高校生地熱探検隊」を継続して実施したほか、視察も受け入れている。

・地熱モデル地区事業の成果品として、地熱データブック、地熱マスター養成テキスト、地熱探検隊学習カード、地熱ヒストリー動画、アーカイブサイトが作成された。

プロジェクト③産業・雇用・人材強化プロジェクト

大学や金融機関等との連携により、地元企業のブランド開発や市場拡大、学生の地元就職や人材育成、起業・創業等支援の強化を図るとともに、人材確保が課題となっている地元企業と新しい人材とのマッチング支援など、市内中小企業の人事・総務業務の一部をサポートすることで、企業の負担を軽減し、新しい人材の活用を加速します。

また、市内高校等との連携により、市内産業・企業の体験学習や創作体験等を通じて、市内高校への就学や市内での就職の増加を促進していきます。

【主要施策】 商工観光課、企画財政課、教育総務課

1. 企業誘致に向けた工場適地の紹介
2. 大学等連携によるブランド育成・地元就職支援の体制づくり
3. 起業志民プロジェクト
4. 金融機関等との多様な機関連携による創造的な起業や創業を支援する体制づくり
5. まちの人事部プロジェクト
6. 教育機関等の誘致と受け入れ態勢の整備
7. 市内高校の魅力化支援
8. 市内高校の地域郷土文化学習やキャリア講座、総合学習での地元企業との連携推進
9. 市内高校と地元企業の連携による就職機会の向上
10. インターンシップ制度の充実

○主要施策に関わる事業の取組と成果（主なもの）

・カーボンニュートラルを目指す企業向けに、地熱発電の電力が利用可能である立地環境のPRを進めた。

・起業志民プロジェクト発の企業が、総務省主催の起業家万博 2022 東北地区予選で1位と2位を独占したほか、Google のスタートアップ支援事業に採択されるなど、多方面で活躍が広がっている。

・岩手県立平舘高等学校の教育振興を図ることを目的として、教育支援、部活動の強化、進路指導等の支援を行う平舘高等学校教育振興会の事業に対し補助を行った。

・企業組合八幡平地熱活用プロジェクトと北里大学との「運動持久力及び筋疲労に及ぼすマッシュルームの有用性」に関する共同研究（事業費 500,000 円）に対し、産業振興を図ることを目的として 250,000 円の補助金を交付した。

【基本目標2】 八幡平市の地で縁を結び、次世代の成長と笑顔を育む

プロジェクト④若者等定住促進プロジェクト

若者等の定住促進を図るため、拠点地区周辺の環境整備や空き家等の活用を図りつつ、若者や女性、子育て層、市内通勤者等に向けた住環境の整備や多様な働き方に対応する、シェアオフィス、コワーキングスペースの整備により居住・移住の支援を進めていきます。

また、一時居住や季節居住等のお試し居住を促進し、定住促進につなげていきます。

【主要施策】 まちづくり推進課、建設課、商工観光課

1. 大更駅周辺及び隣接地域のまちづくり環境整備の推進
2. 空き家バンクの利用促進
3. ひとり親家庭、単身者に対する住まいの支援
4. 魅力ある住宅の整備（菜園付き、街並み景観美化、憩いの交流空間確保など）
5. 若年層、新婚、子育て世代の居住支援
6. 移住支援事業・マッチング支援事業の推進
7. 一時居住、季節居住等のお試し居住の促進
8. サテライトオフィスの誘致
9. シェアオフィスやコワーキングスペースの整備促進

○主要施策に関わる事業の取組と成果（主なもの）

・空き家バンクの利用促進については、H30年度からこれまでに42件の物件登録があり、このうち24件が成約済となっている。また、バンク登録を推進するために、令和4年度から空き家出前講座を4回、空き家利活用セミナーを1回実施した。

・移住支援事業・マッチング支援事業の推進については、国の施策により実施している「移住支援金」の支給を令和4年度までに3件行った。

・大更駅東口及び西口の駅前広場を整備したことで、大更駅の利便性が向上した。また、大更駅西口については、都市計画道路大更駅前線の整備に併せて、区画整理事業により、住宅用地や商業施設用地の区画配置を行うと共に、駅周辺の賑わい創出の核となる「(仮称)大更駅前顔づくり施設」用地を大更駅西側正面の位置に区画配置しており、この顔づくり施設は、令和7年度秋頃の完成を見込んでいる。

プロジェクト⑤子育て支援プロジェクト

出生率の向上とともに子育て層・子育て希望層の居住継続・移住促進を図るため、妊娠・出産・子育てへの総合的な支援、子育ての安心や楽しさを共有し支えあう仕組みづくり、親子で安心して遊び・交流できる場など、子育てしやすい環境の充実に努めます。

【主要施策】 地域福祉課、健康福祉課

1. 待機児童の解消などの保育環境及び小児医療の充実
2. 医療費助成の拡大（高校生まで）
3. マタニティライフサポートの充実（妊娠から出産までの総合的な支援の拡充等）
4. 子育て支援組織や体制の充実
5. 母親同士が集まれる場やコミュニティの創出
6. 職場、地域コミュニティ等による支え合いの仕組み構築
7. 親子で安心して遊び・交流できる環境（屋内交流空間など）の充実

○主要施策に関わる事業の取組と成果（主なもの）

・八幡平市子ども家庭総合支援拠点を設置した。すべての子どもが地域で心身ともに健やかに成長するよう、その家庭の相談に応じ、必要な実情の把握に努め、関係機関と連携を取りながら、適切な支援につなぐ。

・出産祝金の支給対象を拡大し、第1子から50万円を支給した。さらに、妊婦及び子育て家庭が安心して出産・子育てができるよう、伴走型相談支援の充実とともに、出産・子育て応援ギフト（妊娠届出後に5万円、出産後に5万円を支給）による経済的支援を実施した。

プロジェクト⑥出会い・縁づくりサポートプロジェクト

婚姻率の向上とともに、若者・女性の定住・流入を促進するため、出会い・縁づくり・結婚への支援を強化するとともに、結婚の楽しさを共有し支えあう仕組みづくりや若者が主体となって行うイベントの活性化を図ります。

【主要施策】 地域福祉課、商工観光課

1. 出会い支援事業（カップリングパーティーなど）の充実
2. 縁づくりをテーマとする観光・スポーツ等のイベントパッケージの強化

○主要施策に関わる事業の取組と成果（主なもの）

・ 出会い支援事業における取組の仕方を検討し、市がイベントを開催するのではなく、出会い支援を目的としてイベントを実施する団体への補助を行うこととした。補助事業について市広報、ホームページで周知し募集を行ったが、長引くコロナ禍により出会いイベントを行う団体はなかった。

・ 「安比でさんさ」パレード（令和4年8月11日開催）の参加者を募集し、さんさ愛好団体と参加者の交流を図り、参加者の縁づくりと関係人口の増大が図られた。

【基本目標3】 地域の元気を活かした持続可能なまちづくり

プロジェクト⑦全世代活躍の協働のまちづくりプロジェクト

活気あふれる地域を作るため、八幡平市の豊かな自然の恵みの中で、誰もが居場所と役割を持ち活躍できる地域づくりを目指します。また、地元住民や関係人口、企業等が、地域を活性化する取組みに主体的に参加し、コミュニティや絆、愛着や誇り、生きがい等を育てていくような協働への取組みや活動を支援していきます。

【主要施策】 まちづくり推進課、商工観光課、健康福祉課、文化スポーツ課

1. 多世代・多文化交流の機会と場づくりの推進
2. 経験や知識を活かす就労マッチングモデルの確立と普及
3. 移住者と地元住民の多彩な交流や、健康維持活動、地域貢献活動等の促進支援
4. 大学等との連携による生涯学習及び多世代交流支援
5. 健康ビジネスの起業又は誘致による健康づくりの推進
6. 地域を活性化する取組みへの参加促進による活動人口の増大
7. コミュニティ活動や地域貢献活動への参画など、協働への取組み、活動を支援
8. 関係人口と地元住民やコミュニティをつなぐ仕組み（関係案内所）の構築
9. 在外日本人の帰国希望者に向けたPRと受け入れ態勢の構築

○主要施策に関わる事業の取組と成果（主なもの）

・地域おこし協力隊が主催し、移住者の定住のため、移住者同士の交流や情報交換を目的とした移住者交流会を2回実施した。

・地域づくり一括交付金事業として、地域振興協議会の事業計画に基づき、独自事業に対し補助した。

プロジェクト⑧市民の八幡平市への誇りと愛着醸成プロジェクト

市民が感じている、まちの魅力や良さを発信し、地域の魅力を再発見・再認識することで、地域への誇りや愛着を醸成し、地域資源の活動や文化芸術活動の振興と担い手の育成により、まちの魅力と活力を高めます。

また、学校・市民・企業等と連携しつつ、市内の産業・企業に魅力紹介ツールの強化や、小さい頃からの学習・体験機会の拡充を図るとともに、八幡平市の様々な魅力を発信・体験できるような取組みを推進していきます。

【主要施策】 企画財政課、文化スポーツ課、商工観光課、まちづくり推進課、教育総務課

1. プロモーションツール作成（まちの魅力や戦略的なまちづくり方向をわかりやすく PR する、手に取って見たくなる冊子など）
2. 市内企業、市民への情報発信セミナーの開催
3. 市無形民俗文化財の電子映像記録化
4. 地域資源を学ぶ副読本等のツールの作成による、若年世代からの市への誇りと愛着醸成
5. コミュニティスクールの推進

○主要施策に関わる事業の取組と成果（主なもの）

・地域おこし協力隊が地域の情報発信ツール「はちまんたい通信」を企画運営し、Blog や各種 SNS を活用して地域情報の発信を行った。Blog のページビュー数は、令和元年度 18,908 件から令和 4 年度 46,659 件に増加した。

・コロナ禍の中、市無形民俗文化財の披露の場がなかったことから電子映像記録化事業を実施できなかった。令和元年度までに 11 団体実施、令和 5 年度に 2 団体、令和 6 年度に 2 団体実施し、事業を完了する予定。

・児童が主体的に興味関心を持って、自分の住んでいる地域（八幡平市）について学習が進められるよう、社会科副読本『わたしたちの八幡平市』を作成し、市内の全小学 3 年生に配布した。

・全小中学校において、コミュニティスクールとして学校運営協議会を実施し、学校の特色や地域の良さを活かした教育活動を行っている。

プロジェクト⑨地域拠点（小さな拠点）等活性化プロジェクト

各地域の活力の維持・増進を図るため、地域の拠点や既存機能の集積等による活性化や、にぎわいや安心・安全な機能の強化に取り組むとともに、既存の公共施設の適正な管理と利活用促進により、地域の拠点となる地区等の環境の充実等を図ります。

【主要施策】 まちづくり推進課、総務課、健康福祉課、地域福祉課

1. 地域コミュニティセンターを活かした地域の拠点づくり
2. 病院を拠点とした保健・医療・福祉連携の充実
3. 既存公共施設の利活用促進と管理の適正化

○主要施策に関わる事業の取組と成果（主なもの）

- ・ コミュニティセンターを地域振興協議会へ指定管理し、各種事業を行った。
- ・ ICT（ウェブシステム）を活用した患者情報の連携について、八幡平市立病院地域医療連携室と居宅介護支援事業所等との間で試験的に実施した。
- ・ 旧松野保育所を（公）シルバー人材センターに貸付けた。今後も、利活用できる公共施設については適正な施設維持管理に努め、市のホームページや広報誌にて情報提供を行い、随時貸付け等の検討行う。

プロジェクト⑩広域連携強化プロジェクト

盛岡市等との広域連携により、圏域全体の経済成長のけん引、高次の都市機能の集積強化、生活関連機能サービスの向上など、圏域が抱える共通課題に対して、有効な連携事業に取り組んでいきます。

【主要施策】企画財政課

1. 国が定める「連携中枢都市圏の推進に係る要綱」に掲げる下記の都市圏の役割に基づく盛岡市との連携協約により、広域圏市町との連携事業に取り組みます。
 - (1) 圏域全体の経済成長のけん引
 - ①国の成長戦略実施の体制整備
 - ②イノベーション支援、戦略産業の育成
 - ③地域経済のすそ野拡大
 - ④戦略的な観光施策
 - (2) 高次の都市機能の集積、強化
 - ①高度な中心拠点の整備、広域的公共交通網の構築
 - (3) 圏域全体の生活関連機能サービスの向上
 - ①結びつきやネットワークの強化
 - ②圏域マネジメント能力の強化

○主要施策に関わる事業の取組と成果（主なもの）

・生産額や売上額の向上のため、県の物産を集めた「まるごとフェアイベント」や6次産業化に向けた現地研修会などに取組んだ。人口減少や社会情勢の変化により国内旅行のマーケットが長期的に縮小傾向にある中で、交流人口の増加に向け、圏域内の広域観光の推進を図ったことにより目標値に向けて上昇傾向にある。

・高次の都市機能の集積、強化においては、（仮称）久慈内陸道路の整備促進に向け、県や国に対し要望活動を行っている。

・生活関連機能サービスの向上のため、高齢者や障がい者への相談支援、スポーツを通じた健康増進事業に取り組んでいる。

【基本目標4】 八幡平市の豊かな自然や絆を活かし、新たな人が流入する流れを創る

プロジェクト⑩観光客おもてなし体制強化プロジェクト

観光交流人口の増大に向け、リピーター拡大を図るとともに増加している外国人観光客の受け入れ体制の充実を図るとともに、地域資源を活かした観光コンテンツの強化を図ります。

【主要施策】 商工観光課

1. 持続可能な観光地づくりを目指す「サステナブルツーリズム」の実践
2. DMOを活用した調査分析と地域全体での観光戦略策定
3. 地域資源や伝統文化等を活かした感動体験メニューづくりの企画・実施
4. 学習・体験・合宿など教育旅行の誘致促進
5. 外国人観光客誘致に向けた海外プロモーション展開
6. 外国人材を活用した観光地の魅力化と案内などの情報発信強化
7. 八幡平温泉郷の再魅力化施策の企画推進
8. ナイトタイム観光の満足度の向上とペンション等の継業推進
9. 誘客促進に向けた二次交通網の整備

○主要施策に関わる事業の取組と成果（主なもの）

・令和4年8月には、市の観光振興の方向性を明確とした『第4期八幡平市観光振興計画』を策定し、「外国人観光客の受入推進」、「自然を楽しむアドベンチャーの推進」、「国際競争力の高いスノーリゾート形成の促進」の3つの側面から、WEBやSNSなどのデジタル技術を活用した海外向けの情報発信、海外での商談会や海外インフルエンサーを活用したプロモーション、外国人に対応できる人材の育成などの事業に取組んだ。

・新型コロナウイルスの感染拡大により、これまで観光業は大きな打撃を受けてきたが、全国旅行支援の実施、水際対策の緩和等を背景に、回復の傾向が見え始めた。

プロジェクト⑫広域スポーツイベント・合宿の拠点づくりプロジェクト

多彩な競技用スポーツ施設や、外国人にも人気の高い冬季スポーツのフィールドとしての特性を活かし、スポーツ体験カリキュラムの充実や、広域スポーツイベントや合宿の誘致拡大を図ります。

また、合宿・スポーツ関連施設や豊かな自然を活かし、大学のゼミや研究フィールドの提供や学会等の誘致を進め、利用人口の拡大を図ります。

【主要施策】文化スポーツ課

1. 冬季スポーツイベントの誘致とイベントを活用した情報発信
2. 広域連携による国際・広域スポーツイベント誘致や、スポーツ合宿の強化等による通年入込み数の増大
3. 大学のゼミ・研究フィールドの提供や学会等の誘致
4. ラグビー場の有効活用をはじめとする、夏季スポーツの誘致強化

○主要施策に関わる事業の取組と成果（主なもの）

・全国中学校、全国高等学校並びに国民体育大会スキー競技の県予選を継続して実施するとともに、2月には特別国民体育大会冬季大会スキー競技会（いわて八幡平白銀国体）を実施した。

・スポーツイベント（6月：七時雨マウンテントレイルフェス、8月：八幡平ヒルクライム、9月：あっぴりレーマラソン）開催に要する経費の一部負担、助成、協賛を行った。

・市内での宿泊を伴う合宿を行った場合に、施設利用料等の経費の一部を助成し、高校ラグビーチームの合宿を誘致したほか、ラクロス等の合宿を受け入れた。

プロジェクト⑬多様な働き方、暮らし方を受容した新しいまちづくりプロジェクト

二地域居住や多拠点居住、リモートワーク、ワーキングホリデーといった新しい働き方をする市外人材の受け入れを推進し、都市と地方の新しい関係性を構築します。

【主要施策】 商工観光課、まちづくり推進課

1. シェアオフィスやコワーキングスペースの利用促進
2. フリーランサーの活動の拠点整備促進、起業支援の促進
3. まちの人事部による地元企業の総務人事部門の悩みの解決促進
4. 副業人材など多様な人材と地元企業のマッチング支援
5. 関係人口創出事業の推進

○主要施策に関わる事業の取組と成果（主なもの）

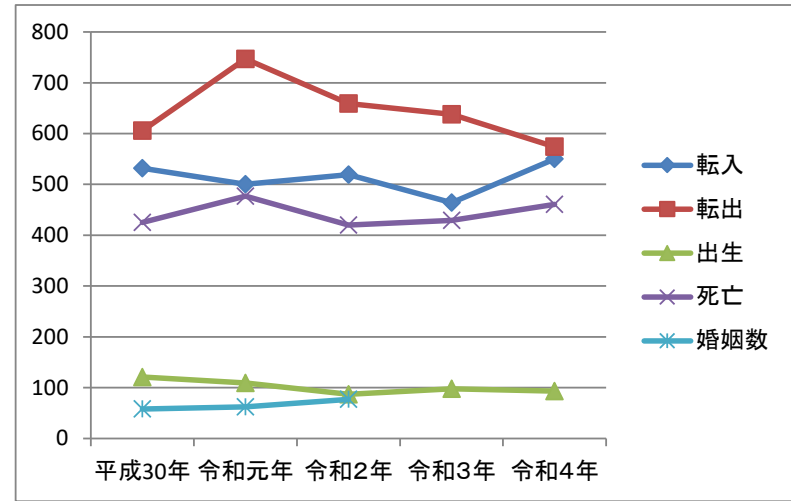
・東京都で開催された関係人口創出イベント「ローカルトーク」に出展し、令和4年度は2回の開催で30人が参加した。

・八幡平市ふるさと大使は令和4年5月27日に2年間の任期で15名を更新、小野崎研郎さんを新たに委嘱し、合わせて16名の方に八幡平市ふるさと大使として活動していただいている。

※令和5年度第1回八幡平市まち・ひと・しごと創生有識者会議 資料

【表1】人口ビジョン 自然増減と社会増減の推移

	平成30年 (2018年)	令和元年 (2019年)	令和2年 (2020年)	令和3年 (2021年)	令和4年 (2022年)
転入	532	500	519	464	550
転出	606	747	659	638	574
出生	121	109	87	98	93
死亡	425	477	420	429	461
婚姻数	58	62	77		
社会増減	△ 74	△ 247	△ 140	△ 174	△ 24
自然増減	△ 304	△ 368	△ 333	△ 331	△ 368
総人口	25,055	24,412	24,023	23,515	23,212



出典：岩手県人口移動報告年報第14表(R2は国勢調査数値)、婚姻数は岩手県環境保健研究センターデータにより本市作成

【表2】人口ビジョン 15～39歳女性・男性人口の推移

	平成12年 (2000年)	平成17年 (2005年)	平成22年 (2010年)	平成27年 (2015年)	平成28年 (2016年)	平成29年 (2017年)	平成30年 (2018年)	令和元年 (2019年)	令和2年 (2020年)	令和3年 (2021年)	令和4年 (2022年)
総人口	32,485	31,079	28,680	26,355	25,861	25,411	25,055	24,412	24,023	23,515	23,212
女性	4,107	3,675	3,184	2,609	2,454	2,330	2,264	2,082	2,057	1,928	1,868
男性	4,175	3,779	3,220	2,667	2,557	2,485	2,421	2,302	2,156	2,053	1,992
総人口に占める割合 女性	12.6%	11.8%	11.1%	9.9%	9.5%	9.2%	9.0%	8.5%	8.6%	8.2%	8.0%
総人口に占める割合 男性	12.9%	12.2%	11.2%	10.1%	9.9%	9.8%	9.7%	9.4%	9.0%	8.7%	8.6%
対前年比 女性					△ 0.4	△ 0.3	△ 0.2	△ 0.5	0.1	△ 0.4	△ 0.2
対前年比 男性					△ 0.2	△ 0.1	△ 0.1	△ 0.3	△ 0.4	△ 0.3	△ 0.1

出典：岩手県人口移動報告年報第2表(H12, H17, H22, H27, R2は国勢調査)により本市作成

【表3】人口ビジョン 合計特殊出生率の推移

	平成12年 (2000年)	平成17年 (2005年)	平成22年 (2010年)	平成27年 (2015年)	平成28年 (2016年)	平成29年 (2017年)	平成30年 (2018年)	令和元年 (2019年)	令和2年 (2020年)	令和3年 (2021年)
本市	1.48	1.43	1.32	1.40	1.41	1.40	1.27	1.34	1.04	1.30
岩手県	1.56	1.41	1.46	1.49	1.45	1.47	1.41	1.34	1.30	1.31
全国	1.36	1.26	1.39	1.45	1.44	1.43	1.42	1.36	1.33	1.30

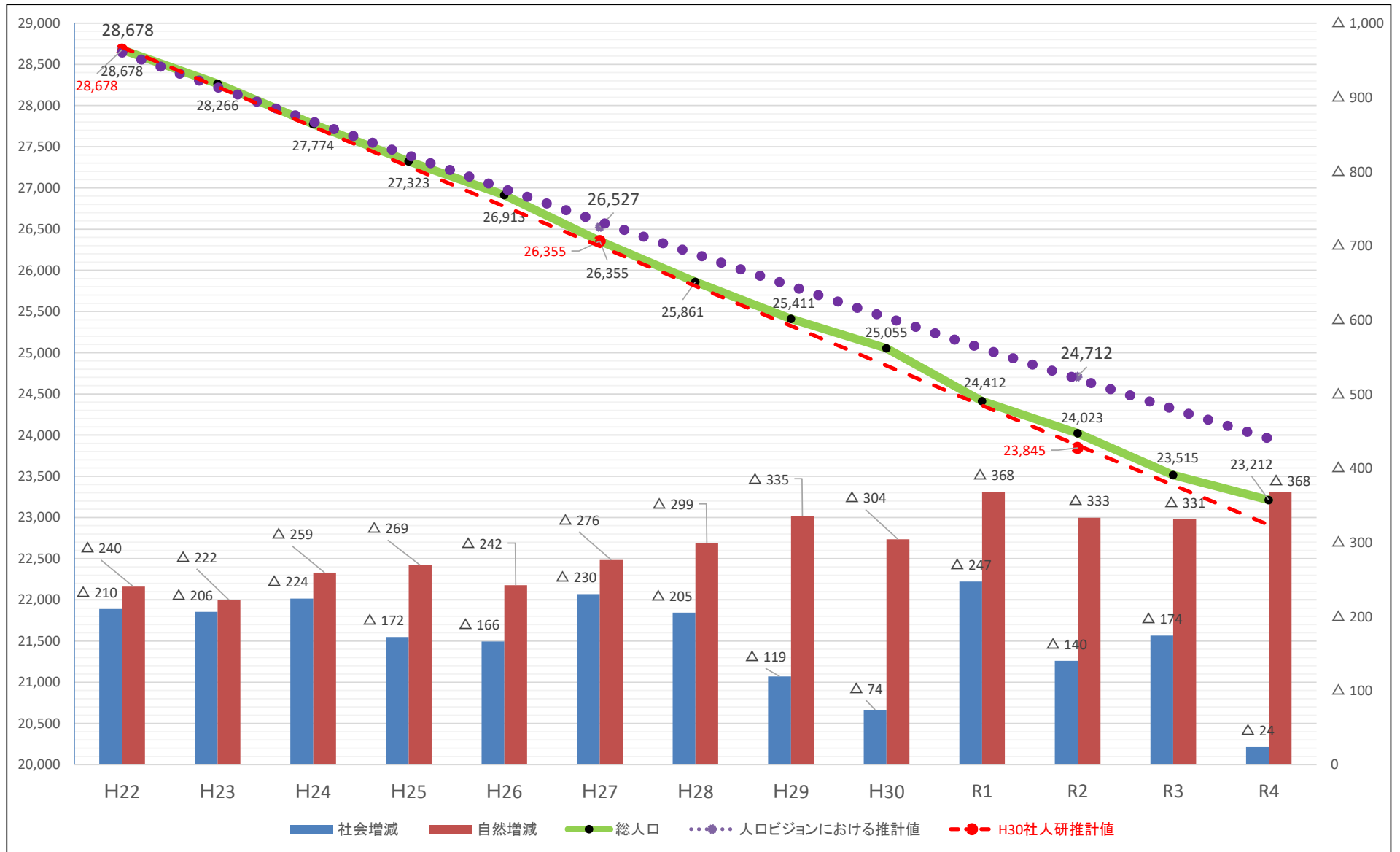
出典：岩手県環境保健研究センターデータにより本市作成

【表4】人口ビジョン P40表21関係 人口の推移と長期的な見通しの比較

項目	平成22年 (2010年)	平成27年 (2015年)	令和2年 (2020年)	令和7年 (2025年)	令和12年 (2030年)	令和17年 (2035年)	令和22年 (2040年)	平成27年 推計値との比較	令和2年 推計値との比較
	人口(人) H30社人研推計値	28,678	26,355	23,845	21,382	19,029	16,826	14,680	
人口(人) 推計値	28,678	26,527	24,712	22,964	21,377	20,016	18,800		
人口(人) 実績値	28,678	26,355	24,023	-	-	-	-	△ 172	△ 689
年少人口(0~14歳) 推計値	3,105	2,521	2,225	2,142	2,141	2,201	2,293		
年少人口(0~14歳) 実績値	3,105	2,553	2,117	-	-	-	-	32	△ 108
生産年齢人口(15~64歳) 推計値	16,431	14,542	12,571	11,116	10,067	9,326	8,629		
生産年齢人口(15~64歳) 実績値	16,431	14,267	11,926	-	-	-	-	△ 275	△ 645
老年人口(65歳以上) 推計値	9,142	9,464	9,916	9,706	9,169	8,489	7,878		
老年人口(65歳以上) 実績値	9,142	9,528	9,944	-	-	-	-	64	28

出典：H27年、R2年国勢調査（人口には年齢不詳を含む）データにより本市作成

人口ビジョンにおける推計値と総人口、社会増及び自然減の実績値との比較



地区別（西根、松尾、安代）人口動向

	年齢区分	令和2年度 令和3年3月31日現在		令和3年度 令和4年3月31日現在		令和4年度 令和5年3月31日現在		R2→R3		R3→R4	
		人口①	構成率	人口②	構成率	人口③	構成率	増減	増減率	増減	増減率
								②-①=④	④/①	③-②=⑤	⑤/②
八幡平市	0-14歳	2,134	8.7	2,060	8.5	2,027	8.5	△ 74	△ 3.5	△ 33	△ 1.6
	15-64歳	12,429	50.4	12,036	49.8	11,725	49.3	△ 393	△ 3.2	△ 311	△ 2.6
	65歳以上	10,096	40.9	10,080	41.7	10,025	42.2	△ 16	△ 0.2	△ 55	△ 0.5
	合計	24,659	100.0	24,176	100.0	23,777	100.0	△ 483	△ 2.0	△ 399	△ 1.7
	65歳以上比率	40.9		41.7		42.2		0.8		0.5	
西根地区	0-14歳	1,444	9.6	1,392	9.4	1,361	9.3	△ 52	△ 3.6	△ 31	△ 2.2
	15-64歳	8,012	53.2	7,788	52.7	7,605	52.2	△ 224	△ 2.8	△ 183	△ 2.3
	65歳以上	5,612	37.2	5,598	37.9	5,600	38.4	△ 14	△ 0.2	2	0.0
	合計	15,068	100.0	14,778	100.0	14,566	100.0	△ 290	△ 1.9	△ 212	△ 1.4
	65歳以上比率	37.2		37.9		38.4		0.7		0.5	
松尾地区	0-14歳	430	7.8	409	7.5	436	8.1	△ 21	△ 4.9	27	6.6
	15-64歳	2,743	49.7	2,655	48.9	2,608	48.2	△ 88	△ 3.2	△ 47	△ 1.8
	65歳以上	2,350	42.5	2,365	43.6	2,367	43.7	15	0.6	2	0.1
	合計	5,523	100.0	5,429	100.0	5,411	100.0	△ 94	△ 1.7	△ 18	△ 0.3
	65歳以上比率	42.5		43.6		43.7		1.1		0.1	
安代地区	0-14歳	260	6.4	259	6.5	230	6.1	△ 1	△ 0.4	△ 29	△ 11.2
	15-64歳	1,674	41.2	1,593	40.1	1,512	39.8	△ 81	△ 4.8	△ 81	△ 5.1
	65歳以上	2,134	52.5	2,117	53.3	2,058	54.2	△ 17	△ 0.8	△ 59	△ 2.8
	合計	4,068	100.0	3,969	100.0	3,800	100.0	△ 99	△ 2.4	△ 169	△ 4.3
	65歳以上比率	52.5		53.3		54.2		0.8		0.9	

(住民基本台帳より市が作成)